

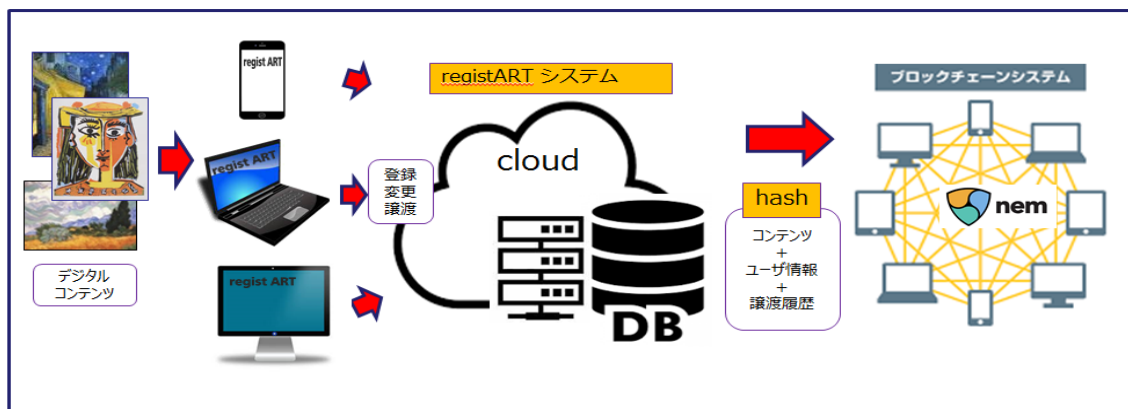
2018年8月31日

株式会社カイカ

株式会社レジストアートにアート・プラットフォーム 『regist ART』のサービスを提供開始

当社グループでは、2018年3月、株式会社レジストアート（本社：東京都港区、代表取締役：中川 博貴、「以下、レジストアート社」<http://www.reg-art.com/>）と資本業務提携を行い、ブロックチェーン上にアート作品を登録し、作品の検索・照合・販売サービスを行うプラットフォームのシステム構築に共に取り組んでまいりましたが、このたび、レジストアート社が立ち上げるアート業界初の仮想通貨およびブロックチェーントークンによる公証プラットフォーム「regist ART」として、レジストアート社にシステム提供を開始します。

「regist ART」は、アーティストとその作品をデジタル情報に転登し、ブロックチェーンを利用して改竄されない権利登記とその権利の譲渡・移転を可能にしたアプリケーションです。



◆◆「regist ART」の特徴 ◆◆

- ① ブロックチェーンにデータが保存されます
オリジナルアートの画像は「registART」サーバに保持し、アートの証憑であるデジタル写真およびユーザ情報とともに Hash 値を生成し、ブロックチェーンに改ざんされることなく、永久保存します。
主な機能：
 - 登録されたアートの閲覧（バーチャル的なギャラリーとしての利用も可能）
 - アート証明書の発行
 - アートの譲渡（譲渡履歴はブロックチェーンに保存され、追跡が可能）
- ② ブロックチェーンは NEM を利用しています
NEM は世界最高の安全性とスケーラビリティを持ち、最終的には世界で最も広く使われるスマートコントラクトのプラットフォームとなるように設計されています
 - NEM のセキュリティは他の暗号通貨にはないユニークな特徴があります。

EigenTrust++というノードの重要性の決めるためのアルゴリズムを採用し、大幅にネットワークのセキュリティを強化しています。

- NEMは、複数のアカウントで署名するマルチシグ（multi signing）をブロックチェーンのシステム上で最初からサポートしています。取引や権利の譲渡といった契約の安全を保障することができ、レジスアートでは、アートの譲渡もマルチシグの仕組みを利用して実現しています。
- NEMは、Catabult のリリースに伴い、イーサリアムを追い抜き、世界最高のスマートコントラクトとなる可能性があります。

ブロックチェーンは分散型台帳という革新的な技術であります。仮想通貨取引所がそうであるように、マーケットの普及期においては、まずは中央集権型のビジネスがその牽引役となります。当該プラットフォーム「regist ART」では、「ギャラリー」、「作家」、「コレクター」といったアート業界の参加者を囲い込み、直接課金による早期マネタイズ化を行う計画になっていますが、当社グループにおいては当該プラットフォームの各参加者にとって利便性が高く、また安心して利用頂ける中央集権型システムを提供いたします。その後、システムはマーケットの成長とともに、スマートコントラクト等の DApps により、多くの機能が自動化（自動課金など）されていきます。最終的にすべてのトランザクションにおいて各参加者が必要なビジネスや取引が自律的に完結する完全分散型プラットフォームへ進化していきます。

当社グループはかねてより、仮想通貨およびブロックチェーンに注目し、様々な業種の企業とブロックチェーンの実ビジネスへの適用に向けた実証実験や、テックビューロホールディングス株式会社の開発パートナーとして、ICO トークンのコントラクト開発や ICO ソリューションの中核である「COMSA CORE」、「COMSA HUB」の開発に携わっております。当社グループは、これまでの経験やノウハウを「regist ART」に提供し、レジストアート社の戦略をシステム開発の側面からバックアップしていきます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社カイカ
TEL 03-5657-3000